



むさし嵐丸が一日警察署長に就任しました！

1月10日、ベイシア嵐山店で、110番の日適正推進キャンペーンが行われました。このキャンペーンに先立ち、嵐山町のゆるキャラむさし嵐丸が、一日警察署長に就任しました。むさし嵐丸は、小川警察署員の皆様とともにキャンペーンに参加し、正しい110番通報などを呼び掛けました。



角田 県警でもその取組に注目しています。埼玉県内の全警察署を集めた会議においても、嵐山町の取組が紹介されました。他の行政にも、嵐山町のような返納の働きかけをしてもらいたいです。免許を返納するだけではなく、何かメリットがあるといいですから。

岩澤 私が高齢者講習と一緒に受けた中には「免許を返納して移動手段は自転車にしようかな」と話している方がいました。ただし、自転車も軽車両なので、危険はそれなりにあると思うのですが。

角田 高齢者の場合は、ちょっとした接触でも自転車ごと転倒してしまい、大きな怪我につながります。自転車に乗る際は、ヘルメットの着用を推奨しています。

不審者や不審火について

岩澤 不審者や不審火の情報があつた際は、パトロールを強化していただいています。注意すべきことはありますか。

角田 不審火の場合は、見回りを強化していますが、消防団の方にも協力していただきまし

た。住民の皆様には、不審者がいたらとにかく通報をお願いしたいと思います。警察は、時間帯や場所を踏まえて見回りを行います。犯人も移動するため「どこで」というのは想定が難しいのです。

も、防災無線やあんしんメールなどを効果的に使つて情報提供に努めていきたいと思っています。

岩澤 ここでも地域の目が大切だということですね。

角田 そつです。あとは、燃えやすいものやいたずらされやすいものを近くに置かないことに注意していただきたいです。

岩澤 不審者を見過ぐすと大きな事件に発展する危険もあります。ただし、自分たちの力ではなく、少しでも早く警察に通報して対応してもらうことが大切です。

角田 明確な犯罪行為を目撃したわけではなく、通報をためらつてしまう方もいます。しかし、ぜひ通報してください。その都度警察が対応します。もし、何もない場合はそれでいいのです。声をあげてもらうことが大切だと思います。

岩澤 昨年3月には、小川警察と嵐山町と嵐山町区長会で犯罪情報の住民提供等に関する三者協定を結びました。町として

まちの情報をメールでお届け嵐山町あんしんメール

町では、町内の情報を素早く正確にお伝えするため、情報配信サービス「嵐山町あんしんメール」を行っています。あんしんメールは、登録いただいたメールアドレスに町の情報を配信するサービスです。

配信する内容

- 1 防災・防犯情報（災害・気象・不審者等）
- 2 防災無線の放送内容（火災放送を除く）
- 3 イベント・観光情報
- 4 その他緊急情報

登録方法

スマートフォン・携帯電話からRanzan79301@once8island.jpへ空メール又は以下の二次元コードを読み取り登録してください。

詳細は町ホームページをご覧ください。



登録はこちらから

注意事項

『受信設定・強』の場合は、受信できません。

ranzan79301@once8island.jpを受信可としてください。

問合せ 地域支援課 人権・安全安心担当 ☎62-2152

知っていますか？

防災無線電話応答サービス

電話応答サービスとは

防災無線電話応答サービスとは、防災無線から放送された内容を自動録音し、一般電話機から聞くことができるものです。放送内容を聞き逃した場合や、よく聞き取れなかった場合にご利用ください。

電話応答サービスのポイント

- ・通話料は無料です。
- ・放送内容は24時間保存されます。

※放送終了後（時差放送の場合）は、全ての放送終了後）からサービスの利用ができるようになります。

もう一度確認したいとき！よく聞こえなかったとき！放送は24時間保存されています。

嵐山町防災無線電話応答サービス

0120-62-3900

これからの防犯や交通安全のために

岩澤 防犯や交通安全のための理想の形はありますか。

角田 警察・行政・地域の住民が一体となって協力し取り組んでいくことが大切だと思います。地域の力はぜひとも必要ですね。住民の方に安全な地域を作るといふ意識を持っていたきたい。そのついで、警察や行政にこつしたうもつとよくなるということを挙げていただきたい。住んでいるからこそわかる細かい気づきがあると思います。



岩澤 私、以前から地域の意識の向上が大切だと思つてます。犯罪を起こされにくい地域づくりのためには、見守り活動やパトロールなど、町民の皆様のご協力も欠かせません。現状でも、町民の皆様には十分ご協力をいただいております。盗難等の犯罪が減少しているのもそのおかげかと思っています。今後、警察と町で協力し合い、よりいっそう明るく安全・安心なまちづくりに努めていきたいと思つています。これからも、町と警察で連携を密にしていきたいよう。本日はありがとうございました。

方法は、取り扱い説明書を参照してください。



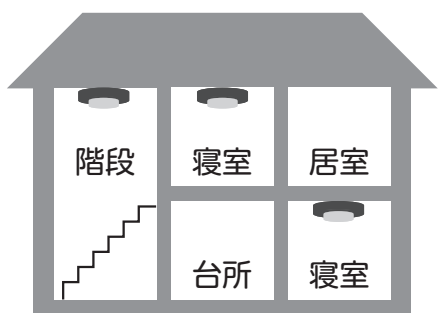
購入と設置について

住宅用火災警報器は、ホームセンターで2,000円〜3,000円で購入できます。設置等で不安がある場合は、取扱店にお問い合わせください。また、ご高齢の方は、協力会員がご自宅に伺い電球交換等のお手伝いをする「嵐山おたすけサービス」などもありますので、嵐山町社会福祉協議会（☎62-0722）にお問い合わせください。

この機会に、自宅の備えを考えてみませんか？

定期的なメンテナンスをしていますか？

火災警報器は、10年を過ぎると、電池切れや動作不良を起こす可能性があります。一度ご自宅の火災警報器の設置年月を確認しましょう。設置から10年未満でも、定期的な作動確認、メンテナンスが大切です。確認の



《設置のポイント》
寝室や階段の他にも、火災に気づきにくい場所に設置し、台所への設置も推奨されています。

問合せ 地域支援課 人権・安全安心担当 ☎62-2152